

# いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院  
 いなみ野病院介護医療院  
 住 所 加古川市平岡町土山423-2  
 T E L 0 7 8 - 9 4 1 - 1 7 3 0  
 F A X 0 7 8 - 9 4 1 - 1 7 3 4

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>  
 メールアドレス [inamino@senreikai.org](mailto:inamino@senreikai.org)

## 病棟アクティビティについて

看護部長 藤森 和恵

介護医療院の概要である「医療の必要な要介護高齢者の長期療養・生活施設」を踏まえ、2019年8月の介護医療院開設より、従来からの医療的ケアに加え、利用者の心身を活性化させることを目的に、様々な活動(アクティビティ)の提供に取り組んでいます。

アクティビティの主な内容は各種ゲーム、体操、歌、散歩などのレクリエーションで、周囲の利用者と交流することで社会的活動の楽しさを感じていただくことで、精神状態の改善、指先や頭を使うことで認知症の予防や進行を遅らせる効果、軽い動作による身体機能維持の効果が期待できます。

今回は本館1階・2階・3階病棟の事例をご紹介します。今後、医療療養病棟を含め院内全体で展開していきますのでご期待ください。



特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院・いなみ野病院介護医療院

### 基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

### 基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

## 本館1階病棟 魚釣り大会

本館1階病棟では4/1、5/1に魚釣り大会を行いました。  
新型コロナウイルスの状況下の開催のため本館1階利用者様のみの参加となりました。

初めは「見ておだけ」と言っていた利用者様も、他の利用者様を見て参加される方もいました。とっても穏やかに楽しんでいただくことが出来ました。



## 本館2階病棟 じゃんけん大会

本館2階病棟では5/28にじゃんけん勝ち抜き大会を行いました。

西棟、東棟に分かれ各棟10名ずつ参加していただきトーナメント戦で、最後には表彰式を行い、上位3名の方には金・銀・銅メダルをお渡ししました。

自分の手でじゃんけん(グー・チョキ・パー)を出せない利用者様にはうちわで作ったグー・チョキ・パーをお渡しし大会に参加していただきました。

「おもしろかった」「楽しかった」などの利用者様からの声と、普段と違う利用者様の楽しそうな表情を見る事ができました。



## 本館3階病棟 壁画作り

本館3階病棟では5/11に「鯉のぼり」、6/8に「梅雨模様」の壁画作りを行いました。

折り紙を切り貼りし鯉のぼりのうろこに見立て作成したり、紫陽花やかたつむりを利用者様1人1枚ずつ作ってもらいデイルームに展示しています。

壁画タイトルも利用者様の書道作品で皆様の思いや個性がたくさん見られました。特に女性は色使いや見映えにこだわりがあり、利用者様や職員からも自然と「綺麗ね」「かわいいね」と声があがり、楽しんでいる様子が見られました。



# 2分間スピーチ

1月

## 本館3階病棟

下勝 由美子さん

長女が高校を卒業し、ホテルに就職してもうすぐ1年になります。

「宴会」の担当になりお客様が多い時は何百人となる事もあるようで親ながら「頑張っているな」と思う毎日です。

ホテル勤務なので接遇の研修は日々受けている様で、ある日郵便局の人が来た時に私が「ご苦勞様でした」と言うと、後から娘が「お母さん、いつもありがとうございますって言わないとあかんねんで」と言ってきました。

「子供に言われたかー」と思いましたが社会人となった長女の成長を嬉しく思えた瞬間でもありません。また長女は去年「おばあちゃんの70歳の誕生日だから」と自分が働いている

ホテルの一室を自分の給料で予約し、祖父母2人の担当になり料理の説明をしました。

髪をしつかり団子にし、制服を着て祖父母に対してもお客様としての言葉遣いで接する娘をみて親が教える事ができない事を社会で学び、知らない間に成長しているのだとつくづく感じる事ができました。

娘のホテルはリピーターが多いと聞きました。職場の上司に言われたそうです。

「お客様には笑顔で帰ってもらいたい、初めの印象は良くても後からの印象が悪ければ悪い印象が強くなってしまふ。心からの笑顔でもてなしましょう」と。私も利用者様、家族様に心からの笑顔で挨拶ができたよう日々接していきたいと思えます。

2月

## 南館1階病棟

大瀬 麻衣さん

私にはもうすぐ2歳になる子供がいます。

去年の4月に育休から復帰したと同時に子供も保育園に入園しました。

入園当初は集団生活による感染症や環境の変化によるストレスなどで頻繁に発熱を繰り返していました。1人目の子供で分からないことも多く、子供の看病で疲れがたまり精神的にも落ち込んでいました。

そんな時、かかりつけの小児科に受診したときのことです。看護師さんから「お母さんも無理しないでくださいね」と心のこもった優しい言葉をかけてくれました。私は看護師さんのその一言で気を張りすぎていた自分に気付き、ホッとして心が軽くなりました。

こうして子育てしていく中で私は何度も心のこもった優しい言葉に救われてきました。心のこもった優しい言葉にはたった一言でも人を癒す力があると思えました。

ですが、今までの私は日々の業務を優先し、効率化を考えるばかりで、一人一人の患者様、ご家族様の心がホッとするような心のこもった言葉をかけられていたのだろうか疑問に思いました。今後の私の目標としては、些細な言葉でも患者様やご家族様の気持ちに寄り添った心のこもった優しい言葉を声掛けできるように努めていきたいと思えます。



## いなみ野学園

# 絵画サークル 絵画展開催中

当院の南館廊下でいなみ野学園絵画サークルにより「絵画展」を開催しています。油絵、水彩画などを展示していますので是非、一度ご覧ください。



## いなみ野バラ園について

いなみ野病院の正面玄関前のバラ園は今から約25年ごろ前に利用者様に楽しんでいただくため観賞用に作られました。一時期はバラの本数も少なくなり見栄えも悪かったのですが、入念に手入れを行い現在では春から秋にかけて約25種270株のバラが美しい花を咲かせています。

バラが特に美しい時期は5月、6月、10月です。その時期になると利用者様やご家族の方々が観賞され非常ににぎわいを見せています。

バラ園の今年最後の見ごろは10月となっています。是非、一度足をお運びください。

また病院内には藤棚(5月)、つつじ(5月)、さくら並木(4月)なども植栽されていますので是非ご覧ください。



### 編集後記

今回の広報誌には4月、5月に実施しました「院内レクリエーション」「バラ園紹介」などを掲載させていただきました。

バラ園は病院の顔となっています。見事ですので是非ご覧ください。

これから厳しい暑さが続きますが、皆さんも熱中症に気をつけて夏を乗り切ってください。

### いなみ野病院 概要

診療科目	内科、リハビリテーション科
病床種別	医療療養病床 2病棟 120床 介護医療院 3病棟 170床

#### 診療報酬上の施設基準

##### 医療保険

- 療養病棟入院基本料1
- 療養病棟療養環境加算1
- 夜間看護加算
- 認知症ケア加算2
- 病棟薬剤業務実施加算1
- 地域連携診療計画退院時指導(Ⅱ)
- 脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)
- 運動器リハビリテーション(Ⅰ)
- 入院時食事療養(Ⅰ)／生活療養
- 薬剤管理指導料
- 入退院支援加算2
- 診療録管理体制加算2
- データ提出加算2

##### 介護保険

- I型介護医療院(Ⅰ)
- 夜間勤務条件基準 夜間勤務等看護(Ⅳ)
- 職員の欠員による減算の状況 なし
- ユニットケア体制 対応不可
- 療養環境基準 基準型
- 医師の配置基準 基準
- 栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
- 身体拘束廃止取組の有無 基準型
- 特別診療費項目 薬剤管理指導・コミュニケーション療法
- リハビリテーション提供体制 理学療法Ⅰ・作業療法・言語聴覚療法・その他